| r6物価_ | _3_2 | | , . | | ų ų | | | | K | | · 令和 | 16年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨 | 時交付金 | 実施計画 | AU. | / AL | | Ad | 700 | 74 | Au | | (単位 : - |
|--------------------|---|---------------------------------------|-----------|--------|--|-------------------------|---|--------------------|---------------------|--|-----------|--|--------------|-------------------|-----|------|-------|----------------------------|--------------------------------|---|-----|-----|---------------------|
| | N | O O O O O O O O O O | 枠 | 地方単独事業 | エー・格高 お個価を 活の を を を を を を を を を を を を を | 臨時の措置 であること が分かる事 | 交付対象事業の名称 | 経済対策との関係 | 対象外経費に臨時交付金を充当していない | 9 を選択し た場合、よ り効果があ ると考える 理由 | A 総事業費 | 事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等) | 特定事業者等 支援 | 制個人を対象と した給付金等 | 基金 | 事業始期 | 事業終期 | 成果目標(可能な限り定量 的指標を設定) | 実施状況の公表等 ついて (HP, 広報 など) | 備考1 (重点支援地方交 付金の追加を踏ま えた各省庁の通知 の発出状況に定義 されている対象分 野) | 備考2 | 備考3 | 自治体で <i>0</i> 区分 |
| | 令和5年度住民税均等割非課税世帯(7万円) (低所得世帯支援枠) | 1 R5_補正 | 低所得 | | 0 | 0 | 坂祝町低所得世帯支援給付 金【物価高騰対策給付金】 | I.物価高から国民 生活を守る | 0 | 合計 | 5,913 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5,R6の累計給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 552世帯×70千円 のうちR6計画分 事務費257千円 事務費の内容 [業務委託料 として支出] ④R5年度分の住民税非課税世帯(552世帯) | | 0 | _ | R6.2 | R6.6 | 対象世帯に対して令和6年2月までに支給を開始する | ホームページ等 | 対象分野に関連しない | | | R5補正 |
| 【R5経済対策】差押禁止法の対象範囲 | 一体給付 (給付金・定額減税一体支援) <u>※不足額給付は含まない</u> | R5_予備 2 (※)•R6_ 補正 | 推奨事業・一体支援 | 0 | 0 | 0 | 坂祝町低所得世帯支援給付金及び定額減税補足給付金 | I.物価高から国民 生活を守る | 0 | | 83,394 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5,R6の累計給付金額 令和5年度均等割のみ課税世帯 171世帯×100千円、令和6年度非課税化世帯 108世帯×100千円、令和6年度均等割のみ課税化世帯58世帯×100千円、子ども加算 104人×50千円、定額減税を補足す給付の対象者 3031人(72120千円) のうちR6計画分事務費 12874千円事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等)業務委託料 人件費 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(337世帯)、定額減税を補足する給付の対象者数(3031人) | - | 0 | _ | R6.3 | R6.12 | 対象世帯に対して令和6年3月までに支給を開始する | ホームページ等 | 対象分野に関連しない | | | R6補正 |
| 3 ※事務連絡参照 | (デジタル庁) 給付支援サービス (R5予備費) 住民税均等割非課税世帯等 への支援関連の給付費 (家計急変への横出し等・補 | 3 | | | | | | | | | _ | | | | | | | | | | | | |
| _ | ー体給付関連の給付費 (上乗せ等・予備費) 事務費 (上乗せ・横出し) | 6 | | | | | | | | | - | ②物体ではなりもではまる。のまでもなる。はまるのまた | | | | | | | | | | | |
| _ | 令和6年度住民税均等割非課税世帯(3万円) +こども加算(2万円) +不足額給付 (令和6年度低所得世帯支援枠等) | 7 R6_補正 | 低所得 | 0 | 0 | 0 | 坂祝町低所得世帯支援給付金(非課税世帯給付金3万円及びこども加算分)事業 | - II.物価高の克服 | 0 | | | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R6の累計給付金額 令和6年度住民税均等割非課税世帯 50世帯×30千円、子ども加算 10人×20千円 のうちR6計画分 事務費 2165千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 使用料及び賃借料 人件費 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(50世帯) | | 0 | _ | R7.3 | R7.3 | 対象世帯に対して令和7年3月までに支給を開始する | ホームページ等 | 対象分野に関連しない | | | R6補I |
| 《等】差押禁止法の | (デジタル庁) 給付支援サービス (<mark>R6補正</mark>) | 8 R6_補正 | 給付支援 | 0 | 0 | 0 | 令和6年度住民税均等割非 税世帯+こども加算に係る約 付支サービス利用 | 課 合 II.物価高の克服 | 0 | _ | 1,132 | ①物価高が続く中で低所得世帯等への支援を行うため、迅速かつ効率的な給付が可能となるような、給付支援サービスを導入する。 ②デジタル庁が構築する給付支援サービスの導入・初期費用及び利用料 ③給付支援サービスの導入・初期費用及び利用料 1132千円 ④給付対象者、地方公共団体 | | 0 | _ | R7.3 | R7.3 | 対象世帯に対して令和7年3月までに支給を開始する | ホームページ等 | 対象分野に関連しない | | | R6補I |
| ン対象 範囲 ※事務連絡部 | 令和6年度低所得世帯支援枠 等関連の給付費 (家計急変への横出し等・R6補 正) | 9 | | | | | | | | | _ | | | | | | | | | | | | |
| 照 | 事務費(上乗せ・横出し) | 10 | | | | | | | | | - | | | | | | | | | | | | |
| | | 11 R6_補正 | 推奨事業 | 0 | 0 | 0 | 令和6年度子育で世帯給食 据え置き事業 | 遺Ⅱ.物価高の克服 | 0 | ②エネルギー・ 食料品価格等 の物価高騰に 伴う子育て世帯 支援 | 8,799 | ①町立小中学校及び幼稚園の給食の実施にあたり、物価高騰により給食の材料費も高騰しているが、保護者の経済的な負担軽減を図るが、令和6年度分の給食費の値上げを行わず、これまでと同程度の給食内容の維持に係る費用を減免する。 ②給食賄材料費に充当高騰した分の食材購入費(教職員分は除く) ③物価上昇が始まる前(R3)と現在(R6)価格を比較し、R3から給食費を据え置いているためその差額分で算出する。令和3年度児童生徒分賄材料費36,383,958円令和6年度児童生徒分賄材料費(見込み)44,901,725円+280,591円(食用油分)=45,182,316円-36,383,958円=8,798,358円 き額(高騰分)45,182,316円-36,383,958円=8,798,358円 うち5,000,000円分を当交付金で充当する。一般財源 3,799千円 | | | _ | R6.4 | R7.3 | R6給食費の据え置き(物価高騰による値上げ実施なし) | ホームページ等 | 給食 | | | R6当初 |